

体育

第3学年

育成を目指す資質・能力

【協働性】【よりよく生きようとする力】

芝生と友達になろう ～体づくり運動「多様な動きをつくる運動」～

【単元の概要】

本単元の第1時で行った運動が、日々の業間運動で取り組んでいる「芝生検定」（低学年から高学年で構成された縦割り班ごとに取り組む、柔軟運動や器械運動を中心とした検定）と似ていることに気づき、この単元を通して苦手としている「芝生検定」の動きを正しく身に付けたいという思いをもちます。また、低学年に分かりやすくアドバイスをするために動きのこつを見付けるといった課題意識をもって単元に臨むことで、単元における技能の向上とともに必然性をもって思考力の育成も図っていきます。

◆単元の目標

よい動きを見合ったり、教え合ったりする活動の中で、基本的な動きを身に付けることができるようにする。また、これまでに身に付けてきた基本的な動きや新しい動きを組み合わせ、動きの質を高めることができるようにする。

◆単元の計画（全6時間）

【課題の設定（1時間）】

- ・様々な「体のバランスをとる運動」を行う中で「芝生検定」の動きと似ていると気づき、課題としている三点倒立足曲げやブリッジ片足上げ、コサックバランスの動きを全員で確認し、その動きを正しく身に付けたいという意識をもつ。また、低学年も同じように課題をもっているとの声から、「芝生検定のこつを見つけて低学年にアドバイスしよう」というゴールを目指す。

【情報の収集、整理・分析（4時間）】

- ・「体のバランスをとる運動」と「体を移動する運動」を正しく行おうとする中で、自然とグループで動きを見合ったり動きのこつを話し合ったりする。また、自分たちの考えを可視化するためホワイトボードを使ったり、ICT機器を活用したりして、動きのこつを見付け、共有することで技能を高めていく。

【まとめ・創造・表現（1時間）】

- ・単元前半で身に付けた基本的な動きを組み合わせ、難易度の高くなった多様な動きをつくる運動に取り組み、動きの質を高める。

【実行、振り返り（※業間運動）】

- ・低学年に、芝生検定の動きのこつを実際に動きと合わせてアドバイスする。
- ・自分や友達が見付けた動き方のポイントや、友達との関わりについて振り返る。

その他の主な開発単元

教科等	学年	単元・題材名
国語	1	伝えたい！くじらぐもの楽しさを！音読発表大作戦！ 教材文「くじらぐも」
	2	好きなお話を読書郵便でとどけよう 教材文「お手紙」
	3	「民話や昔話のおもしろ発表会」を開こう！ 教材文「三年とうげ」
	4	美土里小学校の“すてき”を発信しよう 教材文「新聞を作ろう」
	5	読み手の心を引きつけるポップを書こう 教材文「広がる つながる 私たちの読書」「千年の釘にいとむ」
	6	美土里町のよさを伝えるパンフレットをつくろう 教材文「ようこそ、私たちの町へ」
総合的な学習の時間	3	美土里の自然とふれあう ～みんなの知らないトンボの楽園～
	4	だれもがつながり合う あたたかい町にしよう ～「合い」の力でつながろう～
	5	米作りから学ぶ ～美土里My 米 プロジェクト～
	6	伝統芸能から学ぼう ～美土里小6年安芸高田神楽応援プロジェクト～